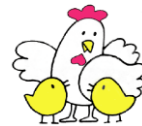




ひよこのおたより



成長の節

長～い、暑～い、夏がやっと終わりました。この夏は、ご家族そろって様々な経験をされたことでしょう。

さて、この夏を過ごした子どもたちにも、様々な成長の跡が見えています。

今まで泣いていたAくん、入室から泣かずにお部屋に入ることができました。小さい赤ちゃんが泣いていると、おもちゃを届けてくれるお友だち。今までは一人遊びをしていたけれど、お友達と一緒にいることが楽しくて…。いつの間にか会話も成立するようになりました。おむつからパンツになったお友達もいます。

いままでできなかったことができるようになる、今まで気づかなかったことが見えてくる、そのようなことが、どのお子さんにもやってきます。子どもは緩やかに成長しますが、ある日突然変化を起こすことがあります。それを、児童文学者の古田足日先生は「成長の節」と言っていますが、それは様々な経験の積み重ねによって引き起こされるものです。経験の土台は家庭生活ですが、ひよこでの集団生活もその一翼を担えるよう、私たちは意識して子どもたちと向き合っていきたいと思います。



2025年度 定期的一時預かりの申し込みについて

10月15日(火) 9時よりメールにて受け付けます。

件名に「2025年度定期的一時預かり希望〇〇〇〇(お子さんの名前)」と記入し、ご希望の曜日と①8時間型 ②4時間型午前 ③4時間型午後 をご記入ください。ご希望曜日が未定の場合、その旨もお書きください。お預かりの可否は2025年2月中旬頃を予定しています。

★連絡ノートから★

- ワンピースを着て朝過ごしていましたが出かける際に「先生に言われるから～」と言ってお着替えしました。よくわかっています！
- 前回の帰り道、子どもの口から一緒だったお友達の名前が聞けました。わらべ歌も口ずさみながら帰宅していました。
- この前の台風でスマホから警報が鳴った時、「コワイ…」と言っていましたが「ここは大丈夫だよ」と説明すると、「おじいちゃん、おばあちゃんの家は？ひよこさんは？体操教室は？」とみんなのことを心配していました。また、「またおかあさんもコワイ？」と聞いてきたので「急に鳴るからびっくりするよね」というと「ダイジョウブヨ～」と言って腕をトントンしてくれました。
- ひよこの先生の真似をしているのか、お兄ちゃんがお昼寝をしていたら、自分のブランケットも持ってきて、とんとんしてあげてました(^_^)。日々成長を感じます。